



### 3、( )形式について

★フレーズ…音楽の流れの中で自然に区切られるまとまり

The image shows four staves of musical notation in G major (one sharp) and 2/4 time. Each staff contains a melodic line with various rhythmic patterns. Below each staff is a pair of empty parentheses ( ) for identifying phrasing. To the right of each staff is a dashed-line box with a pointer, intended for notes or observations.

### 4、1番～3番の共通点や相違点について(関連を線でつなげよう)

	歌詞や小節番号	感じ取ったこと(～な感じ・雰囲気)	音楽を形作っている要素(楽譜の情報)
1番			
2番			
3番			

### 5、3番の歌い方の工夫を考え表現しよう(どんどん楽譜に書き込もう)

◆歌う時に気を付けること、歌い方を工夫するポイント

グループ内で出た意見	個人の考え
------------	-------

## ◆毎時間の振り返り～授業での取り組みを振り返ろう

※自己評価・・・5段階【5・4・3・2・1】

	月/日 【 自己評価 】	よかった点、がんばった点、課題点、改善点、次に生かしたいことなど
1	/ 【     】	
2	/ 【     】	
3	/ 【     】	

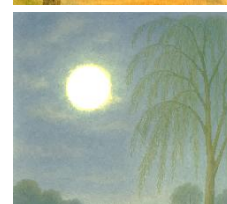
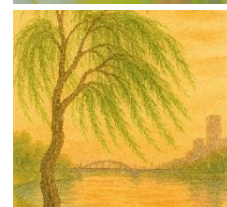
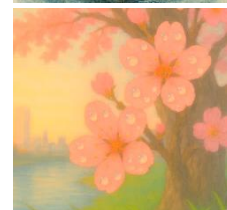
曲名

花

の歌詞が表す情景を思い浮かべ、  
曲想を味わいながら表現を工夫して歌おう

## 1、歌詞について

(時間帯)	歌詞の意味
1番 ( 昼間 )	(空が晴れて日が明るく照っている) 春の隅田川 上り下りする船で行き交う 船頭達が オールから落ちるしずくも 花びらのように散ってゆく この素晴らしい眺めは 何にたとえたらよいのだろうか
2番 (明け方～ 夕暮れ)	(見てごらん) 明けがたの 朝露を浴びて 私に語りかけるような (桜)の木を (見てごらん) 夕暮れの風になびいて 手を(伸ばして) 私を招くような 青柳の木を
3番 ( 夜 )	(美しい織物のように見える) 長い土手に (日が暮れると)上る (ぼんやりとかすんだ光の薄い月) (本当に ひとときさえもとても価値のある) この素晴らしい眺めは、(何に例えたらよいのだろうか)



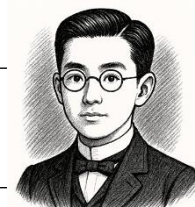
## 2、基本情報

作曲者	滝廉太郎 (1879～1930)
作詞者	武島羽衣 (1872～1967)
時代	明治 時代
調性	ト長調
拍子	4分の2 拍子
速度	♩ = 60～66
形式 ※	二部形式 ※後ほど記入

音楽記号	読み方	意味
	十六分休符	四分音符の $\frac{1}{4}$
	スラー	なめらかに
	クレシエンド	だんだん強く
	フェルマータ	ほどよくのばす
<i>rit.</i>	リタルダンド	だんだん遅く
<i>a tempo</i>	ア テンポ	もとの速さで

## ★滝廉太郎について(メモ)

代表作「鳩ぽっぽ」「お正月」「荒城の月」/23歳という短い生涯であった/  
「花」は日本初の合唱曲 など先生のトーク





## ◆毎時間の振り返り～授業での取り組みを振り返ろう

※自己評価・・・5段階【5・4・3・2・1】

	月／日 【 自己評価 】	よかった点、がんばった点、課題点、改善点、次に生かしたいことなど
1	/ 【     】	
2	/ 【     】	
3	/ 【     】	